都市の可能性を開く。
三菱商事都市開発

長谷工 コーポレーション 思いをはせて90年

2026 年 11 月 24 日

報道関係各位

三菱商事都市開発株式会社
株式会社長谷工コーポレーション

所沢市小手指に NSC(近隣型ショッピングセンター)が誕生

「マチノマ小手指」竣工

核テナント「トライアル西友小手指店」は 12 月 4 日開業予定

三菱商事都市開発株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：森田憲司)と株式会社長谷工コーポレーション(本社：東京都港区、代表取締役社長：熊野聡) は、埼玉県所沢市小手指町一丁目にて開発を進めていた NSC※1 (近隣型ショッピングセンター)「マチノマ小手指」（以下「本施設」）が、2026 年 11 月 24 日に竣工したことをお知らせします。長年地域に親しまれてきたスーパーマーケット「西友」が「トライアル西友小手指店」として再出店し、同店は 2026 年 12 月 4 日にグランドオープンする予定です。

※1 NSC とは、Neighborhood Shopping Center の略称で、食品スーパーマーケットを核店舗とし、近隣の住宅街等を商圏とする比較的小規模なショッピングセンターのこと。三菱商事都市開発では「近隣型ショッピングセンター」としています。



「マチノマ小手指」 外観イメージ

「マチノマ」について

machinoma

「マチノマ」は、「まちの日常をひらく」をブランドプロミスとする商業施設ブランドです。「街の茶の間(チャノマ)」と「萬屋(ヨロズヤ)」の考えから生まれ、日常の買い物に便利な場であるとともに、人と人が集い、人とまちをつなぐ交流の場として、訪れた人がそれぞれの時間を過ごせる居場所となることを目指しています。

本施設概要

本施設は、スーパーマーケットを核テナントとする地上 3 階建ての NSC です。日常利用に適した店舗構成に加え、敷地内に平置き駐車場を整備し、屋上駐車場とあわせて計 187 台分を確保しています。また、地域のシンボルとして長年親しまれてきた「ポトマック桜」（日本から米国ワシントン D.C.に寄贈され、ポトマック河畔に植樹された桜の子孫を里帰りさせたもの）を敷地内に再植樹し、地域の記憶を継承するとともに、周辺環境と調和した心地よい空間を創出しています。

本施設の 1 階には、本計画地でかつて長年営業し、地域に親しまれてきたスーパーマーケット「西友」が「トライアル西友小手指店」として再出店し、2026 年 12 月 4 日にグランドオープンする予定です。なお、2 階の店舗は各テナントの出店準備が整い次第、順次オープンする予定です。

立地特性

本施設は、西武池袋線「小手指」駅から徒歩 4 分、都市の利便性と自然環境が調和した閑静な住宅街に位置しています。駅北口から延びるハナミズキ通りに面した視認性の高い立地で、通勤・通学や買い物などで多くの人が行き交う地域の主要な生活動線上にあります。駅北口エリアでは、歩道の拡張や舗装の美装化等が段階的に進められ、安全で快適な歩行空間が整備されています。また、春には恒例行事である「ハナミズキまつり」が開催される等、地域住民や周辺エリアから多くの来訪者が集まり、街の賑わいと交流を創出するエリアでもあります。こうした地域の生活基盤や文化に根差した魅力ある環境の中で、本施設は日常利便を支える商業機能としての役割を担い、今後さらなる賑わいが期待されます。

「MCUD・HASEKO Retail 小手指(マチノマ小手指)」施設概要

所在地(地番)	埼玉県所沢市小手指町一丁目 25 番 8 の一部、25 番 37、25 番 43、25 番 44
交通	西武池袋線「小手指」駅 徒歩 4 分
敷地面積	約 8,100 ㎡
延床面積	約 7,200 ㎡
構造・規模	鉄骨造・地上 3 階
設計／施工	株式会社伊藤建築設計事務所／株式会社小竹組
テナント／開業日(予定)	1 階　トライアル西友小手指店／2026 年 12 月 4 日 2 階　順次開業 3 階　駐車場

周辺地図



三菱商事都市開発の「マチノマ」ブランドの商業施設
開発済物件

名称	計画地	開業
MCUD Retail 大森(マチノマ大森)	東京都大田区大森西	2018 年 11 月
MCUD・HASEKO Retail 小手指(マチノマ小手指)※2	埼玉県所沢市小手指町	2026 年 12 月

開発中物件

名称	計画地	開業
MCUD Retail 平野(マチノマ平野)	大阪府大阪市平野区平野北	2027 年春

三菱商事都市開発について

三菱商事都市開発は「構想力と実現力で、都市の未来を育む。」を Purpose として掲げ、インダストリアル領域とリテール・エンターテインメント領域を中心に型にはまらない不動産・都市開発を行っています。 インダストリアル領域ではドライ物流倉庫に加え、自動倉庫を含めた冷凍冷蔵倉庫やマルチテナント型製造・研究開発施設(innoba(イノーバ))、マルチテナント型ライフサイエンス研究開発施設(アイパーク神戸)の開発にも注力しています。また、リテール・エンターテインメント領域では都心型商業施設や NSC(近隣型ショッピングセンター)、ホテルの開発に加え、横浜赤レンガ倉庫等におけるイベント事業も手掛けています。更に、アリーナ等を核とした大規模都市開発にも取り組んでいます。

今後も国内外における幅広い産業・顧客接地面を持つ三菱商事グループの総合力を最大限に活かし、お客様やパートナーとともに都市の可能性を開いていきます。

長谷工コーポレーションの商業施設
開発済物件

名称	計画地	開業
松戸市東松戸計画	千葉県松戸市東松戸	2018 年　4 月
岡山市北区昭和町計画(天満屋ハピーズ昭和町店)	岡山県岡山市北区昭和町	2020 年 12 月
長原駅前商業施設計画(イオンそよら長原駅前)	大阪府大阪市平野区長吉長原東	2025 年　4 月
MCUD・HASEKO Retail 鎌倉梶原※2	神奈川県鎌倉市梶原	2026 年　8 月
MCUD・HASEKO Retail 小手指(マチノマ小手指)※2	埼玉県所沢市小手指町	2026 年 12 月

※2 三菱商事都市開発と長谷工コーポレーションの共同開発物件

長谷工コーポレーションについて

長谷工グループは「都市と人間の最適な生活環境を創造し、社会に貢献する。」を企業理念に、グループ全体でマンションを中心とした様々な事業を行っています。新築分譲マンションにおいては、1969 年以来、施工累計は 73 万戸を突破しました。2025 年 4 月より、新たな中期経営計画「HASEKO Evolution Plan」が始まっており、「建設関連事業」、「不動産関連事業」、「管理運営事業」の３つの分野が連携し、それぞれを進化させることで、「住まい」と「暮らし」のリーディングカンパニーとして、持続的な成長と企業価値向上を実現してまいります。